

三珠町・市川大門町・六郷町



はばたき

新しい市川三郷町の町章が決まりました



原案デザインの趣旨

市川三郷町の「市」と「I」の文字を基調に豊かな自然の中で安らかに暮らす市川三郷町民が象徴的に表現されています。

2005年 VOL. 8
平成17年 7月15日発行

6月28日開催の第11回合併協議会において、市川三郷町のシンボルとなる「町章」が決まりました。

協議会では、「市川三郷町 町章選定委員会」から提示された上位4点から、最優秀賞1点のほか優秀賞3点が投票により選ばれました。

最優秀の作品となった図案は、「町章」として扱い易くデザインの調整を行い(左図)、町旗やバッジに使用するほか、封筒などにも印刷し、新町の象徴として活用されます。(詳細6ページ)



▲第11回合併協議会での選考風景
(6/28三珠町総合福祉センター)

発行：三珠町・市川大門町・六郷町合併協議会事務局

〒409-3601 山梨県西八代郡市川大門町1785 市川大門町民会館3階

Tel 055-278-8077 / Fax 055-272-6505 / E-mail nishi-8@amber.plala.or.jp

URL <http://www.town.ichikawadaimon.yamanashi.jp/gappei/>

第10回法定協議会を開催



▲第10回合併協議会(5/30 六郷町民会館)

報告第22号 平成16年度 合併協議会 会計決算報告

平成16年度、三珠町・市川大門町・六郷町合併協議会会計決算報告が承認されました。

主な事業は、新しいまちの将来構想の策定、電算関係・防災無線・サイン(看板類)の統一計画、事務所移転計画の策定のほか、広報紙印刷などでした。

内容は下表のとおりです。

■歳入 (単位:円)

項目	収入済額	備考
分担金及び負担金	15,000,000	町負担金 5,000,000円×3町
県支出金	14,510,000	県補助金
諸収入	12,392,205	任意合併協議会決算 剰余金等
合計	41,902,205	

■歳出 (単位:円)

項目	支出済額	備考
総務費	1,718,101	事務所の維持費等
事業費	18,100,358	電算・防災無線統合計画 策定等
予備費	0	
合計	19,818,459	

第10回合併協議会が5月30日、六郷町民会館で開催されました。

協議事項は「地方税の取扱いの一部変更」の1案件、報告事項は「平成16年度合併協議会会計決算」ほか2件でした。

「地方税の取扱いの一部変更」については、昨年10月13日開催の第3回合併協議会で承認された、地方税の取扱いについて、一部変更が生じたので、改めて協議会に提案され、承認されました。

協議第76号 地方税の取扱いの 一部変更について

承認

変更前:入湯税の税率は標準税率150円とし、「みたまの湯」については、市町村の合併の特例に関する法律(昭和40年法律第6号)第10条第1項の規定を適用し50円とする。また、課税免除は六郷町の例による。

変更後:入湯税の税率は、標準税率150円とする。また、課税免除は、六郷町の例による。

変更の理由は、三珠町税条例の一部が改正され、入湯税の税率が入湯客1人1日につき「50円」から「150円」に改められたことによるものです。

入湯料はいままでのとおりです。

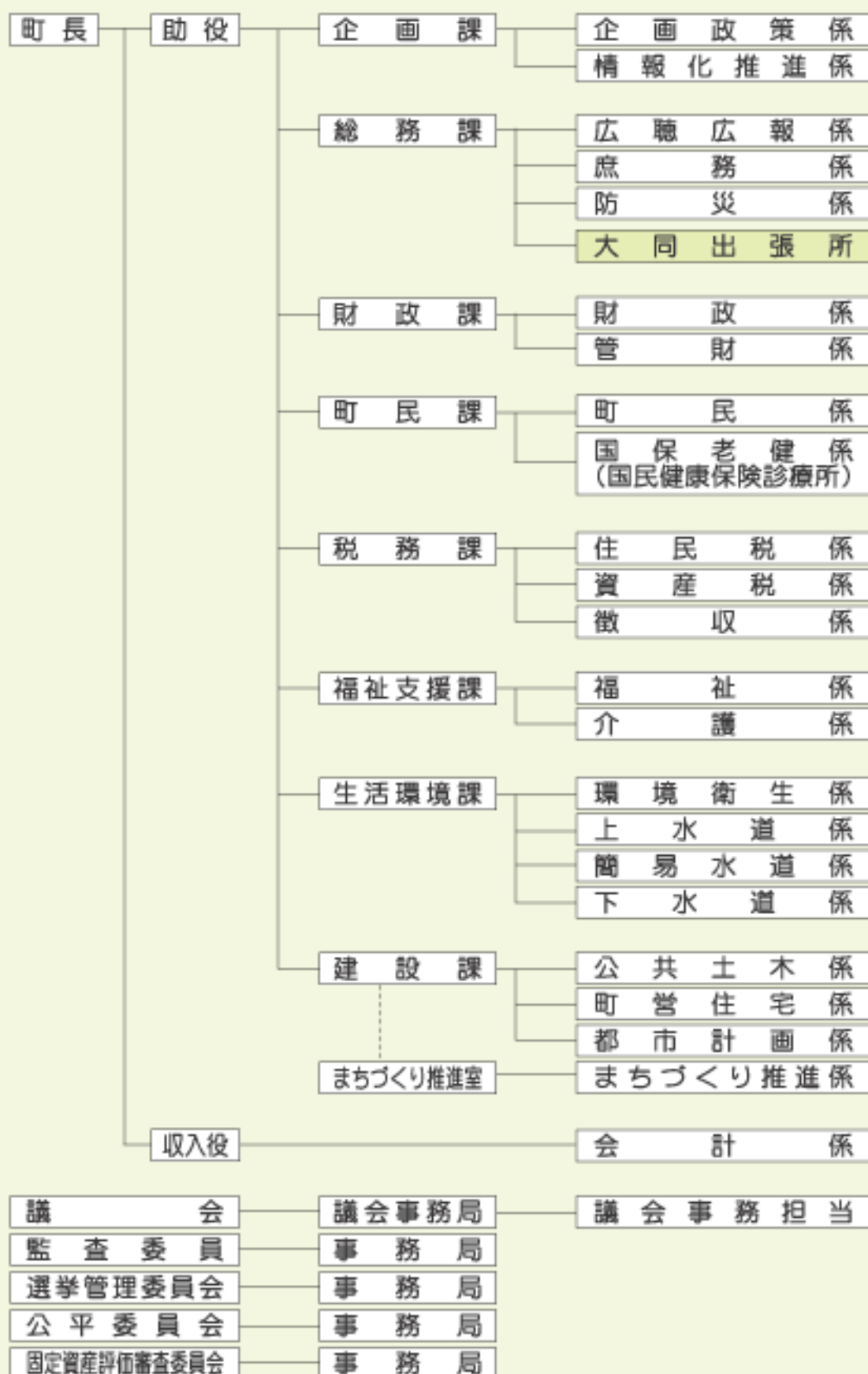
報告第23号 新町の行政組織について

新しい町の組織が報告されました。

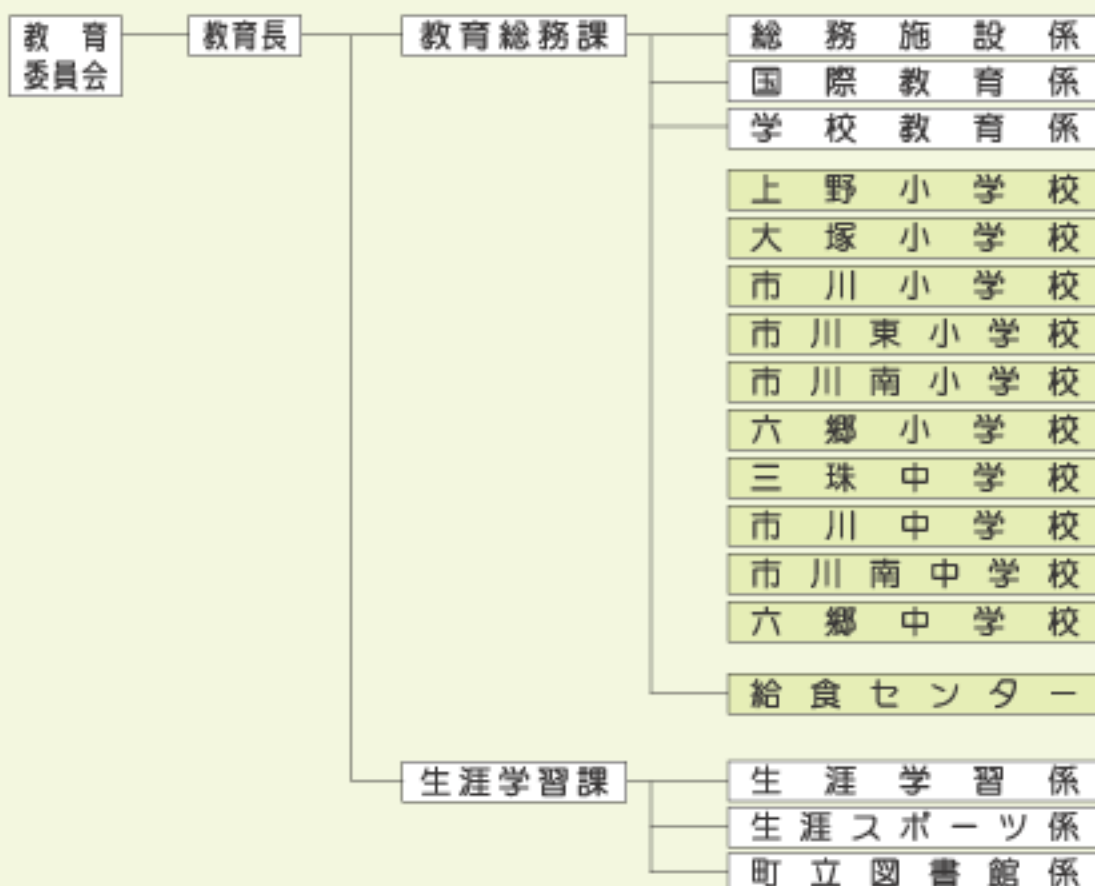
新しい組織は、①効率的かつスリム化、②合併協議会の調整方針の厳守を念頭に置き、作成を進めてきました。合併協議会において分庁舎方式が採用されたことにより、三珠庁舎に「産業振興課」を、六郷庁舎に「いきいき健康課」を配置することになりました。また、三珠・六郷庁舎にそれぞれ支所機能を配置し、各種窓口業務等を行うこととなります。詳細は次ページ以降に掲載のとおりです。

新町の新しい組織はこのようなになります

本庁（現在の市川大門町役場）に配置の課・係



本庁（現在の市川大門町役場）に配置の課・係等



本庁舎に10課1局1室
三珠庁舎に1課1支所
六郷庁舎に1課1支所
市川保育所に1課

市川三郷町の業務体制は、本庁（現在の市川大門町役場）に10課1局1室、三珠庁舎（現在の三珠町役場）及び六郷庁舎（現在の六郷町役場）にそれぞれ1課、1支所、現在の市川保育所に「保育課」を設け、合計13課1局1室、2支所でスタートします。

支所では、本庁に行かなくても、今までと同じようにサービスが受けられるよう各窓口担当を配置します。

本庁舎の支所機能

- ・三珠庁舎に本課のある「産業振興課」関係の業務

庁舎内に「産業振興課」の窓口を設けます。商工関係、一般農政関係、農道関係、地籍関係、農業委員会関係の窓口業務を行います。

- ・六郷庁舎に本課のある「いきいき健康課」の業務

福祉支援課において、健康増進関係、子育て支援関係の窓口業務を行います。

市川保育所に配置の課・係等



三珠庁舎（現在の三珠町役場）に配置の課・係等

----- 1課、1支所



六郷庁舎（現在の六郷町役場）に配置の課・係等

----- 1課、1支所



三珠庁舎・六郷庁舎に配置される支所の役割

【本庁に行かなくても、今までと変わりなくサービスが受けられます。】

- ・ 庶務係 分庁舎の管理、交通対策、消防団、出納業務等
- ・ 住民サービス係 戸籍関係、税関係、国保・年金、介護保険、福祉等の窓口業務等
- ・ 地域振興係 水道、下水道、道路、建築、土木、農政関係等の窓口業務等
- ・ 生涯学習・スポーツ担当 教育委員会関係の諸業務等

町立病院・介護老人保健施設に配置の課・係等



市川三郷町の「町章」決定

最優秀賞に
青森県の工藤さんの作品

市川三郷町の「町章」が決定しました。

町章は、新町・市川三郷町のシンボルとして、活用するため、全国から広く公募しました。募集期間は、5月1日～31日までの1ヶ月間、全国から341点の応募がありました。内訳は、別表（応募結果）のとおりです。

選定作業は、「市川三郷町町章選定委員会」で4点まで絞り込み、合併協議会において最優秀作品から4位までを決定しました。

結果、最優秀賞には、青森県弘前市の工藤和久さんの作品が輝きました。



▲応募のあった「町章」の作品群

町章選定委員を委嘱

町章選定委員は、市川三郷町にふさわしい町章を選定するため、3町の住民及び市川高等学校生徒など合計19名で組織され、6月8日、水上会長から委嘱状が手渡されました。2回の委員会を開き、慎重な作業を進めてきました。委嘱された委員は次の方々です。（敬称略）

氏 名	項 目
若 林 一 郎	三珠町（住民代表）
村 松 清 見	
土 橋 道 子	
青 柳 勇 子	市川大門町（住民代表）
有 泉 妙 子	
村 松 武 治	
佐 野 弘 和	六郷町（住民代表）
井 上 達 雄	
望月美奈子	
内 藤 武 志	三珠町（役場職員代表）
高 森 暁 子	
小 池 啓 稔	市川大門町（役場職員代表）
丸山久美子	
望 月 英 利	六郷町（役場職員代表）
小 林 可 苗	
丹 沢 秀 美	市川高校生（三珠町在住）
村 松 佑 樹	市川高校生（市川大門町在住）
佐 藤 真 波	市川高校生（六郷町在住）
串 田 賢 一	山梨県工業技術センター研究員

応 募 結 果

三 珠 町	32点
市 川 大 門 町	86点
六 郷 町	20点
県 内	115点
県 外	88点
合 計	341点

最年少 4歳 最年長 86歳
男 性 216点 女 性 125点

＝ 選 定 結 果 ＝

【最優秀賞】

青森県弘前市 工藤和久さん

【優 秀 賞】

東京都多摩市 中澤夏希さん

新潟県上越市 金津 博さん

福岡県北九州市 東 信慶さん



▲選考委員会で4点に絞り込む委員(6/24 市川大門町民会館)

第9回 合併協議会から

平成17年度事業計画

三珠町、市川大門町及び六郷町の3町は、平成17年10月1日に合併して、「市川三郷町」となります。新町は、「や・す・ら・ぎ」づくり、「日本一の暮らしやすさを目指して」をまちづくりの基本方針に掲げ、町民と行政の協働により均衡ある発展を図っていくこととしています。

本協議会では、新町発足にあたり、事務移行などが円滑に進められるよう合併準備業務をはじめ、次の事業を実施します。

事業項目	事業内容
1 協議会の開催	平成17年9月30日まで、概ね6回程度（予備を含む）開催し、協議・報告を行う。
2 合併準備業務	関係町と連携を取りながら事業を進める。
・例規の整備	協定項目の調整方針に基づき条例・規則等の原案の作成等。
・電算システムの統合	情報系・業務系のシステム統合に係る業務の進行管理。
・開庁準備	庁舎整備、移転その他の必要事項の推進
・事務事業の調整	協定項目以外の事務・事業の調整等
・その他	職員向けマニュアルの調整、その他
3 情報提供	合併協議会だよりの発行やホームページの運営等を行う。
4 その他必要な事項	

平成17年度当初予算

■歳入 (単位:千円)

項目	予算額	備考
分担金及び負担金	50,535	町負担金 16,845,000円×3町
県支出金	3,000	山梨県市町村合併推進事業費補助金
繰越金	9,500	平成16年度合併協議会繰越金
諸収入	1	預金利子
合計	63,036	

■歳出 (単位:千円)

項目	予算額	備考
総務費	2,852	事務所の維持費等
事業費	57,444	合併準備作業等
予備費	2,740	
合計	63,036	

合併準備作業進行中

近年、情報処理技術及び通信技術の進展は著しく、情報化の波が押しよせています。行政も例外なく、情報化を推進しています。

現在、行政が使用している電算システムは、住民記録・税務・財務会計の基幹系業務のほか、あらゆる分野に浸透しています。住民サービスを行なうために必要不可欠なシステムといえます。

電算システムの統合

3町においては、電算システムの処理方法やデータの持ち方に違いがあるため、改めて統一する必要があります。

10月1日の「市川三郷町」の誕生に向けて現在、電算システムの統合作業を進めています。本庁舎、分庁舎、出張所、出先施設等をネットワークで結び、住民サービスの向上と事務の効率化を図るものです。

これにより本庁はもとより、各分庁舎、出張所窓口でも、戸籍関係や住民票等の証明書発行などのサービスが受けられるようになります。

市川三郷町の行政事務を進めるための道標となる条例や規則などの整備作業を行っています。三珠町、市川大門町、六郷町の条例や規則は、9月30日で失効となります。このため、新町の条例や規則などは、10月1日から発効する必要がありますので、急ピッチで作業を進めているものです。

また、予算についても10月1日から執行しなければなりません。このため、予算のすり合わせ作業も必要となります。3町の予算は既に、それぞれの町で議決されていますので、3町での執行額を差し引いた額と必要経費を加算したものが、基本的に新町の（暫定）予算となります。決算については、9月30日をもって3町とも即日打ち切りとなります。

例規・予算・決算とも10月1日を目指して作業が進んでいます。

三珠町・市川大門町・六郷町の概況

町 名	人 口	世 帯	イベント情報
三 珠 町	4,169人	1,339世帯	松竹大歌舞伎 -11代目 市川海老蔵襲名披露- ○と き 9月26日(月)午後1時～ 午後5時～ ○ところ 歌舞伎文化公園ふるさと会館 ○問合せ 三珠町歌舞伎文化公園管理事務所 (☎055-272-5500)
市 川 大 門 町	10,599人	3,632世帯	ふるさと夏祭り「第17回神明の花火大会」 ○と き 8月7日(日)午後7時30分～ ○ところ 三郡橋下流笛吹川河川敷 ○その他 有料観覧席あり ○問合せ 市川大門町役場経済課 (☎055-272-1101)
六 郷 町	3,918人	1,361世帯	親子ふれあい夏祭り ○と き 8月20日(土)午後4時～ ○ところ 富士見ふれあいの森公園 ○内 容 流しそうめん、親子映画会ほか ○問合せ 六郷町教育委員会 (☎0556-22-2111)
合 計	18,686人	6,332世帯	

※人口・世帯は7月1日現在の住民基本台帳による。

－合併協議会は傍聴できます－

合併協議会の会議は、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会議開始15分前までに受付をお願いします。

希望者が30人を超える場合は、抽選となります。

－会議録等は閲覧できます－

合併協議会の会議録や会議に提出された資料や文書等は協議会事務局で閲覧することができます。閲覧時間は、月曜日から金曜日までの開庁日、午前8時30分から午後5時までです。また、ホームページでもご覧になれます。

あ と が き

新町の町章が決まりました。

市川三郷町の象徴として「やすらぎ」づくりを目指した将来像がイメージできるものです。親しみやすく、多くの人々に長く愛されることができれば幸いです。

さて、合併まで3ヶ月を切りました。急ピッチで合併への準備が進んでいます。

事務局